



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2020-21 クラブテーマ 例会 を 楽しもう



2019. 8. 3

公式訪問報告

No.2354 No. 4



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

銅冶 康之

こんにちは。今回は胃癌の話をしたので、今回は結腸癌、直腸癌の話します。

胃癌の頻度は、胃カメラ900件中8件、0.9%でしたが、結腸直腸癌は大腸ファイバー720件中35件、4.8%とかなり高い確率で発見されました。当院での結腸直腸癌は胃癌の4倍以上多いということになります。

結腸直腸癌の内容は早期癌10件に対し、進行癌25件で比率は2.5倍でした。

結腸癌と直腸がんを分けて比べると結腸癌17件（早期癌6件進行癌11件）、直腸癌18件（早期癌4件進行癌14件）で、結腸癌、直腸癌はほぼ同数でした。

結腸直腸癌は近年増加し、がんの罹患率第1位です。大腸ファイバーは胃カメラより前処置が大変で受けにくい検査ですが、結腸直腸癌の増加を考えれば受けた方がよいと考えます。大腸癌検診で便潜血が陽性となった人は是非大腸ファイバーを受けてください。

- ◆出席：45名中30名
- ◆今年度の通算出席率：83.58%
- ◆本日のゲスト 米山奨学生 アイナさん
- ◆先週のメイクアップ：▶7/20 三条南RC（公式訪問）西潟精一君、野島廣一郎君、西巻克郎君、桑原朋子さん、名古屋豊君、坂井範夫君、池田亜津子さん、永桶俊一君、渡邊久晃君、坂本洋司君、草野恒輔君、野崎正明君、大溪秀夫君、星野健司君、佐々木常行君、永井篤利君、坪井康紀君、渡辺和宏君、佐藤秀夫君、杉井旬君、長谷美津明君、熊倉高志君
- ▶7/22 三条RCへ 荒澤威彦君、松崎孝史君、野島廣一郎君、桑原朋子君、田代徳太郎君、坂本洋司君、佐々木常行君、永井篤利君、杉井旬君、渡辺俊明君
- ▶7/29 三条RCへ 野島廣一郎君、佐々木常行君、永井篤利君、田代徳太郎君、渡辺俊明君

◆幹事報告

◆国際ロータリー第2560地区佐藤真ガバナーより【公式訪問 御礼】

◆国際ロータリー第2560地区佐藤真ガバナーより【九州豪雨水害に対する災害義捐金】のお願い

7月4日発生の豪雨災害に対し、第2720地区（熊本・大分）および、第2700地区（福岡・佐賀・長崎）より、それぞれ「支援についてお願い」が発せられました。地区取りまとめにて送金します。

（スマイルBOX 回付）

◆国際ロータリー第2560地区ロータリー財団委員会より【2020-21年度地区補助金オリエンテーション】開催のご案内

日時：2021年8月29日（土）10:00～12:00

場所：ANA クラウンプラザホテル新潟

（出席者：熊倉高志社会奉仕委員長）

◆国際ロータリー第2560地区ローターアクト委員会より【アクトの日】仮登録のご案内

日時：2020年9月6日（日）9:10～12:00（予定）

開催方法：ZOOM（オンライン会議）

目的：①COVID-19の影響を受けた地元を応援する。

②県内外へ新潟をPRして盛りあげる。

③地元新潟の良さ、魅力を再発見する。

登録費：費用はかかりません 服装：自由

◆【クラブ会長懇談会】急遽中止→オンライン開催へ

◆【防減災セミナー】中止

◆【第1回ロータリー財団セミナー】中止→書面研修

◆【ライラ研修】中止

◆【国際奉仕フォーラム】延期

◆【米山奨学カウンセラー研修/奨学生オリエンテーション/親睦交流会】オンライン開催へ

◆8月のロータリー為替レート

1\$=105円（7月のレート 1\$=107円）



ロータリーは
機会の扉を開く

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク（ドイツ）
第2560地区ガバナー 佐藤 真（村上岩船）
第4分区分ガバナー補佐 丸山 健（吉田）
会長 銅冶 康之
幹事 石山 昌宏
SAA 丸山 智

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL0256-35-3477

FAX0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

8/3 11,000円 累計35,000円

銅冶会長「本日は公式訪問のビデオです。よろしくお願いいたします」

石山幹事「長い梅雨も明けました。暑い夏がやってきました。暑さに負けないように、コロナに罹らないように元気に頑張ってください」

渡邊の君「今期も宜しくお願い致します。」

野崎君、田代君、熊倉君、佐藤君、星野君、坪井君
「BOXに協力します」

西潟ニコニコボックス委員長

「例会への出席のお願いと同時にニコニコボックスへの協力を節にお願いいたします」

大溪ニコニコボックス副委員長

「本日、BOX担当です。」

皆様ご協力ありがとうございました

◆理事役員会報告

日時：2020年8月3日（月）12:15～12:25

会場：三条信用金庫3階ロビー

出席：13名中10名

議事1.「九州豪雨災害義捐金」について ……承認
RID2700、RID2720へそれぞれ30,000円
BOXを回付し、一人2,000円の協力依頼

議事2.「三条あおぞら会」年会費支出について
……承認

議事3.「三条南RCゴルフコンペ」について
……承認
クラブ行事として出席はメイクアップ可
コンペ、懇親会、それぞれ5万円支出

議事4.「新会員候補者推薦結果」について
全会員より推薦可 ……承認

議事5.出席免除（公の職務）について ……承認
定款第10条第5節（a）により、「公の職務」（議員の議会出席等の職務、裁判員の職務等）を正当かつ十分な理由として出席免除とする

議事6.例会変更について ……承認
8月24日を臨時休会とする。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため新潟県独自の注意報発出。感染予防のため）

奨学金授与

アイナさんに奨学金を送りました。



公式訪問報告

佐藤真ガバナー講話（映像）

皆さん、こんにちは！
ガバナーの佐藤 真です。
宜しくお願い致します。

【プロフィール】

所属クラブは、村上岩船クラブです。2000年12月17日設立入会になります。ロータリー歴は12月で20年になります。職業分類は、アスファルト舗装です。年齢は、1960年生まれの60歳です。家族については、ロータリーの友7月号をご覧ください。趣味特技は、少林寺拳法、読書、ゴルフ、バイク、スノーボードです。



【国際協議会】

- ・国際協議会本会議の様子です。中央の白髪の紳士が辰野R1理事です。右のトランシーバーみたいなのが、同時通訳器です。
- ・分科会の様子です。モデレーターは、左側が、青森の山崎研修リーダー、右側が、お隣、山形の鈴木研修リーダーです。



- ・国際色豊かなパーティーや催しです。因みに日本チームは、東京オリンピック音頭を踊りました。
- ・ホルガー・クナークR1会長ご夫妻と写真を撮りました。笑顔の素敵な会長です。手も大きく、握手から力強い思いが伝わってきました。

【ロータリーの中核的価値観】

話は10年前に遡りますが、R1理事会では、2010年の単軌計画の一環として、世界中のロータリアンが共有する重要な価値観として、「**親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ**」の5項目をロータリーの中核的価値観として採択しました。ロータリーは国によって異なりますが、中核的価値観は世界中で共通です。様々な考え方を有する、世界のロータリアンの共通認識が打ち出されました。

【ロータリーのビジョン声明】

・そして、前年度R I 会長マーク・ダニエル・マローニー氏は、2024 年度までの、5 年間の戦略計画としてビジョン声明を発表しました。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

・これは、ロータリアン自身の成長、社会の発展、そしてそれらがもたらす「世界平和」を示していると考えられます。

・そして、目的を達成する為の、4つの戦略的優先事項と目的が、定められました。

【2020-21 年度R I テーマ】

マローニー前会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」奉仕を通じて、人々が手を取り合い、行動を起こすための、つながりを築いていこう、でした。

さて、世界をつないで、多くの機会が増え、今年度ホルガー・クナーク会長のテーマは

“Rotary opens opportunities”

「ロータリーは 機会の扉を開く」に進化を遂げます。

私達は、ロータリーを通じてもたらされる多くの機会を活かし、無限の可能性を得ることができます。私達の活動が、多くの人々の、機会の扉を開けることができます。2020-21 年度、ロータリーが目指す姿は、「ロータリアンの成長」と考えられます。

- ・奉仕の理念を、行動へと移し、
- ・支援を必要とする人々の生活を向上する活動を行うようロータリアンに喚起し、
- ・会員自身や受益者の人生を、より豊かにする為の道を開く！

これが、ホルガー・クナークR I 会長のメッセージです。

【クナーク会長スピーチ】

それでは、ホルガー・クナーク会長のスピーチをご視聴ください。約 27 分のスピーチを、5 分に編集してありますが、ご了承願います。既に聞いた方も、おられると思いますが、“opportunities”を何回も使っているのが、おわかりいただけましたでしょうか！

【R I 会長メッセージ】

クナーク会長から、公式訪問で伝えるように、託されたメッセージが、ありますので紹介します。

1、地区は、新しい革新的なクラブモデルを作る事に積極的に取り組みます。

そのためには皆さまからのご支援が必要となります。皆さまはまた、衛星クラブや地域社会を基盤とするローターアクトクラブを立ち上げることで、参加者の基盤を広げることに貢献できます。

☆今の時代に対応した、多様性、柔軟性に考慮し、年齢制限が 撤廃されたローターアクトクラブも含めた、会員増強に取り組んで下さい。

2、すべてのクラブは毎年、少なくとも一回の戦略会議を開いてください。

そして次のことを会員に問いかけて下さい。

「私たちのクラブは 5 年後にどのようなクラブになっているべきか、また、このビジョンを達成するためにどのようなステップを踏むべきか」

「私たちのクラブで、会員はどのような価値を得ることができるか」

この会議を進行する人を選んでください。

☆当地区でも戦略会議を実施しているクラブと、未実施のクラブがあると聞いています。ぜひ全クラブで開催していただきたいと思います。

3、新会員を注意して選びましょう。

新会員にとって皆さまのクラブがぴったりと合う事、そして新会員の期待に応えるクラブである事を確認しましょう。新会員の面倒を見て、積極的な参加を促して下さい。ロータリアンとなるのに不相应な年齢などありません。

☆クナーク会長の母国、ドイツでは会員を慎重に選ぶので、会員の退会率が低く、会員維持対策を、考えなくてもよいそうです。

4、ポリオ根絶の為に支援を継続していきましょう。

ポリオ根絶のための寄付を行い、10 月の世界ポリオデーに合わせた行事、イベントを開催し、これからも根絶支援を継続していきましょう。私たちは、世界の子どもたちと交わした約束を、守らなければなりません。

☆現在、COVID-19 の影響により、ポリオ根絶運動が、後回しになっている気がします。当初、地区大会でチャリティイベントを、開催する予定でしたが、社会情勢に照らし、現在、思案中です。その際には皆さまのご協力をお願い致します。

【地区運営方針】

2020-21 年度地区運営方針は

“ロータリーで良いことをしよう” としました。

私達は、“四つのテスト”で同じ価値観を共有する仲間として、日々機会を与えられ、その機会の扉を開けて活動しています。その活動の一つ一つが「良いこと」であると考えます。

私達は「良いこと」をしている誇りを持って、自分たちのクラブだからこそ出来る、良い奉仕活動を実践して頂きたいと思います。

【地区クラブ目標】

本年度、クラブ運営を行うにあたり、皆さんのクラブの、活動目標を挙げさせて頂きました。

1、会員の退会防止と入会促進

COVID-19 の影響により、退会者が出る事が懸念されます。退会防止に重点を置きつつ、可能な限りでの入会促進をお願いします。

2、戦略計画会議の実施

5 年後の自分達のクラブの方向性や、あるべき姿を協議して下さい。開催方法は問いません。

3、My Rotary への登録推進とロータリー賞への挑戦

R I への手続きやリソースの提供など、オンラインの必要性が高まっています。ぜひ My Rotary への登録をお願いします。また、ロータリー賞への挑戦も併せてお願いします。

4、オンライン会議の活用推進

COVID-19 の感染による緊急事態宣言が解除され、県を跨ぐ往来が緩和されましたが、まだまだ安心は出来ません。利便性や危機管理において、オンライン会議は必要不可欠だと考えています。是非、これを機に機会の扉を開けましょう。

5、ロータリー財団寄付

一人当たりポリオプラス 30\$・年次基金 150\$のご協力ををお願いします。

6、米山記念奨学会寄付

一人当たり 2 万円のご協力ををお願いします。

7. 台北国際大会参加促進 50名以上登録

☆国際協議会で、国際大会登録者数を、2560 地区で 50 名以上と申請させて頂きました。

現在登録募集はしているものの、COVID-19 の影響次第では予想ができません。安全に大会が開催される状態になりましたら、皆さまのご参加をお願いします。

8. ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) の導入準備

☆現在 RLI 推進委員会が新保 PG のもと活動を開始しています。また、PETS でも会長各位から前向きなご意見を頂き有難うございました。今皆様のご意見を頂きながら準備を進めております。ご協力頂ける方は、是非お声がけ下さい。以上宜しくお願い致します。

【ガバナーレター】

今年度に向けた、PETS、地区研修・協議会、公式訪問や地区行事では、活動方針や内容の決定に難航し、二転三転と、皆さまにご迷惑をお掛けし、また、ご協力によって、何とか 2020-21 年度がスタートできました。その中で色々考えさせられたのが、情報です。

☆ガバナー仕事の一つに情報の発信があります。

皆様の手元に届いて、1～2分で読める。そんな思いで“ガバナーレター”というものに取組んでみたいと思いました。私は、文章を書くのが苦手で、どちらかと言うと嫌いですが、この度は、前向きに取組んでみたいと思います。

・出来るだけ自分の言葉で、その時々気持ちを載せて、

・不定期ですが、月に 1 回くらいは、配信したいと思っています。

配信は、ガバナー事務所から、クラブ事務局さん、E-Mail で送信しますので、パソコンや携帯メール、Fax など、その会員に届く手法で、配信下さい。お手数をお掛けしますが、是非とも、クラブ会長から、事務局さんへお願いして下さい。

【良いこと】

☆私の考える良いこととは、

- ・良い仲間と、良い親睦を育み
- ・良く学び
- ・良い奉仕活動を行う 事だと考えています。

皆さん、一年間宜しくお願い致します。

【終わりに】

終わりに、COVID-19 の早期収束、貴クラブのご発展、会員各位のご健勝をご祈念申し上げ、ガバナー講話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございます。

今後の予定

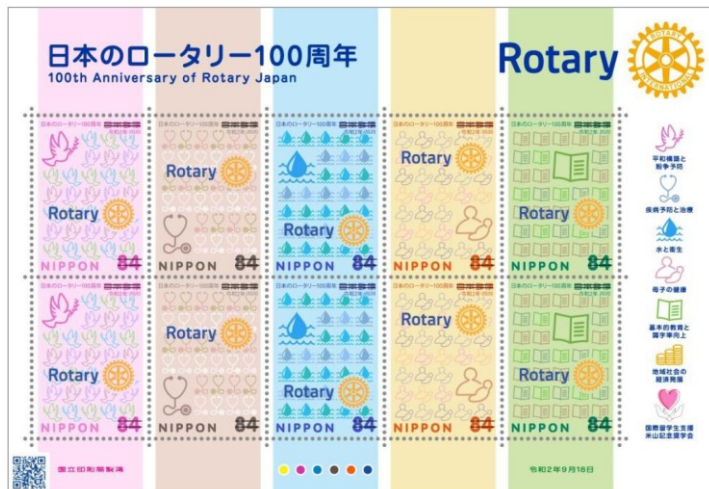
9月 7日 (月) 第一例会

9月 14日 (月) 新会員卓話 坪井康紀会員

9月 20日 (日) 三条南 RC ゴルフコンペ

9月 21日 (月・敬老の日) 休会

記念切手「日本のロータリー100周年」発行のお知らせ～9月18日発売～



日本のロータリー100周年実行委員会
委員長 辰野克彦
記念事業等委員会委員長 鈴木 喬
事務局 水野 功

1920 年 10 月に東京ロータリークラブが設立され、日本にロータリー活動がスタートして、本年度で 100 年を迎えることになります。

日本のロータリー100周年実行委員会では、100周年記念ゴングの寄贈、100周年記念ピンバッジの作成、記念式典の検討等鋭意準備を進めております。

その一環といたしまして、この度、日本郵便株式会社様にご決定頂き、特殊切手（記念切手）「日本のロータリー100周年」が発行されることとなりました。ここにお知らせ申し上げます。

この記念切手は、私達のロータリーの活動を日本の皆様にお伝えできるように、ロータリーが支援する 6 つの重点分野をデザイン化しております。日本のロータリーが独自に進める奉仕活動である「米山記念奨学会」も加えております。

ロータリーの事をご存知ない多くの方にも目にして頂けるような、可愛いデザインで公共イメージ向上にも大きく寄与できるものと考えております。

発売日は、2020 年 9 月 18 日となっております。ロータリー以外の方々の購入も予想されますので、地域の郵便局に早めにご予約されることをお勧め申し上げます。